



令和3年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年8月7日

上場会社名 高圧ガス工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4097 URL <https://www.koatsugas.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)澁谷 信雄
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)池田 佳弘 (TEL) 06-7711-2570
四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	18,148	△12.4	849	△37.4	994	△33.7	647	△35.8
2年3月期第1四半期	20,737	1.0	1,356	12.3	1,501	5.2	1,009	7.0

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 1,300百万円(△34.2%) 2年3月期第1四半期 1,977百万円(137.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	11.72	—
2年3月期第1四半期	18.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第1四半期	86,153	59,681	68.3
2年3月期	87,492	58,829	66.2

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 58,848百万円 2年3月期 57,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
3年3月期	—	—	—	—	—
3年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	△16.4	1,500	△41.4	1,800	△34.8	1,200	△35.0	21.59
通期	75,000	△10.6	3,300	△35.8	3,800	△34.8	2,500	△34.3	44.98

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

3年3月期 1 Q	55,577,526株	2年3月期	55,577,526株
② 期末自己株式数	373,141株	2年3月期	373,075株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	55,204,418株	2年3月期 1 Q	55,204,591株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第1四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済活動が大幅に制限され極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は181億48百万円（前年同期比12.4%減少）、営業利益は8億49百万円（前年同期比37.4%減少）、経常利益は9億94百万円（前年同期比33.7%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億47百万円（前年同期比35.8%減少）となりました。

当第1四半期連結累計期間における、セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ガス事業

ガス事業を取り巻く環境は、鉄鋼、自動車、化学、半導体、食品など仕向け先全般において急激な減速感がみられました。このような事業環境のなか、当事業ではシリンダーガスビジネスの収益力強化のため生産体制の合理化などを進め、地域に密着した営業に努めてまいりました。

『溶解アセチレン』は、建設、土木など現場工事の一時中断や鉄鋼、自動車関連の操業停止等により需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『その他工業ガス等』は、酸素が現場工事の一時中断、窒素、アルゴンが工場稼働の減少、炭酸ガスがプラントメーカーの出荷調整や食品向けの減少、また、LPガス等の石油系ガスが需要の減少と輸入価格の下落に伴う販売価格の低下により、売上高は前年同期を下回りました。

『溶接溶断関連機器』は、設備工事や工作機械等の受注が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『容器』は、半導体向け容器が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

このほか、設備賃貸の収入を加えた当事業の売上高は134億75百万円（前年同期比11.9%減少）となりました。営業利益は8億34百万円（前年同期比37.9%減少）となりました。

② 化成品事業

化成品事業を取り巻く環境は、仕向け先の需要が大きく減少する厳しい状況が続きました。このような事業環境のなか、新しい技術の開発に注力し、環境にやさしい製品や付加価値の高い製品の開発に努めてまいりました。

『接着剤』は、ペガールが接着用、木工用、土木用が減少、シアノンが南米向けの輸出が減少、また、ペガロックが国内、海外向けの需要の減少により、売上高は前年同期を下回りました。

『塗料』は、建築用塗料が改修工事向け「ウォールバリアシリーズ」の伸長により増加したものの、汎用塗料及びエアゾールが減少し、前年同期を下回りました。

このほか、設備賃貸の収入を加えた当事業の売上高は39億87百万円（前年同期比14.2%減少）となりました。営業利益は3億9百万円（前年同期比11.2%減少）となりました。

③ その他事業

その他事業は、LSIカード関連が前年同期並みで推移したものの、食品添加物の需要が減少し前年同期を下回り、売上高は6億85百万円（前年同期比13.2%減少）、営業損失は6百万円（前年同期は、29百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億38百万円減少して861億53百万円となりました。流動資産は、現預金、売上債権が減少したことにより前連結会計年度末に比べ27億23百万円減少して、472億98百万円となりました。固定資産は、有形固定資産の増加や投資有価証券の時価が上昇したことにより前連結会計年度末に比べて13億84百万円増加し、388億55百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ21億90百万円減少して264億72百万円となりました。流動負債は、長期借入金から1年以内返済長期借入金へ振替があったものの仕入債務、未払法人税等などの減少により前連結会計年度末に比べ6億55百万円減少し、227億87百万円となりました。固定負債は、繰延税金負債の増加があったものの長期借入金から1年以内返済長期借入金への振替により前連結会計年度末に比べ15億35百万円減少し、36億85百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、有価証券評価差額金、利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ8億52百万円増加して596億81百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、令和2年5月22日に公表しました令和2年3月期決算短信において、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、業績予想を算定いたしました。

なお、詳細につきましては、令和2年8月7日に公表いたしました「令和3年3月期業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,880	19,792
受取手形及び売掛金	21,166	19,263
電子記録債権	3,115	2,999
商品及び製品	2,776	2,888
仕掛品	469	484
原材料及び貯蔵品	1,306	1,325
その他	365	602
貸倒引当金	△56	△57
流動資産合計	50,022	47,298
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,384	8,604
機械装置及び運搬具（純額）	3,816	3,749
土地	13,298	13,619
建設仮勘定	604	502
その他（純額）	1,072	1,129
有形固定資産合計	27,177	27,604
無形固定資産	400	379
投資その他の資産		
投資有価証券	9,056	10,038
繰延税金資産	159	158
その他	731	730
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	9,891	10,871
固定資産合計	37,470	38,855
資産合計	87,492	86,153

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,567	9,164
電子記録債務	6,665	6,327
短期借入金	1,366	1,485
1年内返済予定の長期借入金	75	2,056
未払法人税等	1,054	97
賞与引当金	1,188	604
その他	2,525	3,051
流動負債合計	23,442	22,787
固定負債		
長期借入金	3,000	1,000
退職給付に係る負債	592	588
役員退職慰労引当金	21	19
繰延税金負債	796	1,283
その他	810	793
固定負債合計	5,220	3,685
負債合計	28,662	26,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,725	2,725
利益剰余金	50,136	50,341
自己株式	△199	△199
株主資本合計	55,546	55,752
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,743	3,397
為替換算調整勘定	2	△6
退職給付に係る調整累計額	△305	△294
その他の包括利益累計額合計	2,440	3,096
非支配株主持分	841	832
純資産合計	58,829	59,681
負債純資産合計	87,492	86,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	20,737	18,148
売上原価	14,946	13,009
売上総利益	5,791	5,139
販売費及び一般管理費	4,434	4,290
営業利益	1,356	849
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	116	117
受取手数料	27	26
その他	106	98
営業外収益合計	252	244
営業外費用		
支払利息	7	7
為替差損	36	20
その他	63	70
営業外費用合計	108	99
経常利益	1,501	994
特別損失		
投資有価証券売却損	6	—
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	6	0
税金等調整前四半期純利益	1,495	994
法人税、住民税及び事業税	328	175
法人税等調整額	150	179
法人税等合計	479	354
四半期純利益	1,016	640
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,009	647

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	1,016	640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	888	658
為替換算調整勘定	16	△8
退職給付に係る調整額	56	10
その他の包括利益合計	961	659
四半期包括利益	1,977	1,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,959	1,302
非支配株主に係る四半期包括利益	18	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,296	4,650	790	20,737	—	20,737
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,296	4,650	790	20,737	—	20,737
セグメント利益又は 損失(△)	1,345	349	△29	1,664	△308	1,356

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△308百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,475	3,987	685	18,148	—	18,148
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,475	3,987	685	18,148	—	18,148
セグメント利益又は 損失(△)	834	309	△6	1,138	△288	849

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△288百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。